

2026年9月25日、26日開催

なにわ筋線 堀江立坑工事 工事説明会

事業主体

発注者 : 関西高速鉄道株式会社

施工者 : 大成・大鉄・中林特定建設工事共同企業体

次 第

1. 事業概要
2. 堀江地区関連工事
3. 工事概要、工程
4. 施工手順
5. 作業日及び時間帯、道路規制計画
6. 工事の安全対策、環境対策
7. 家屋調査

都市高速鉄道 なにわ筋線

1. 事業概要

1. 事業概要

都市高速鉄道

なにわ筋線は、

大阪
(うめきたエリア)

と

JR難波駅及び
南海本線新今宮駅

をつなぐ

新たな鉄道路線です

※中之島、西本町、
南海新難波の駅名は仮称



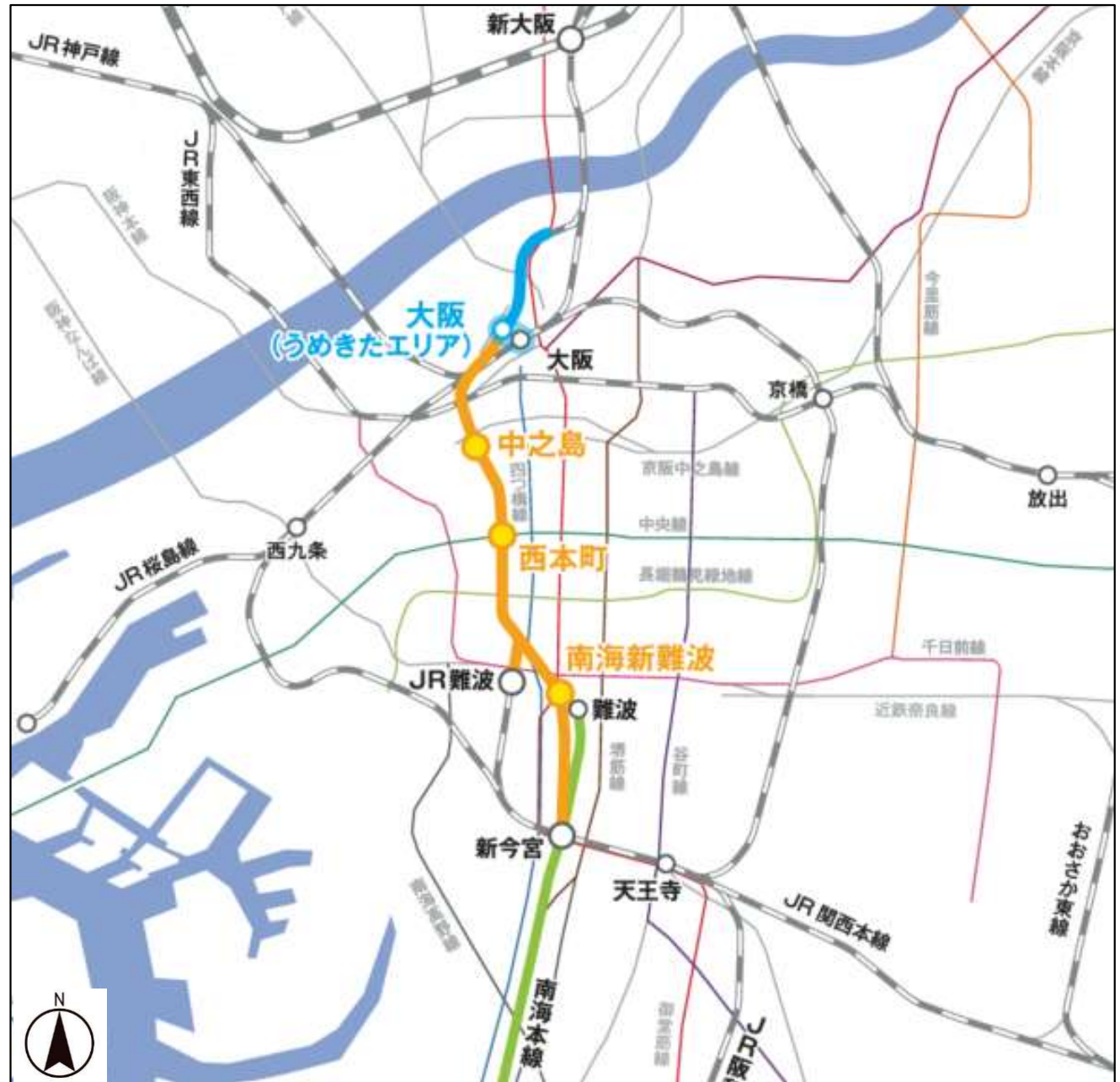
1. 事業概要

《主な整備効果》

- ① 関西国際空港へのアクセス改善
- ② 沿線拠点開発の促進
- ③ 鉄道ネットワークの強化



鉄道の利便性向上
大阪・関西の活性化
に資する新線建設事業



1. 事業概要



■ 構造形式

地下式

掘割式

嵩上式

■ 建設延長

約7.2km (地下6.4km、掘割0.3km、嵩上0.5km)

1. 事業概要



①梅田立坑部

立坑施工



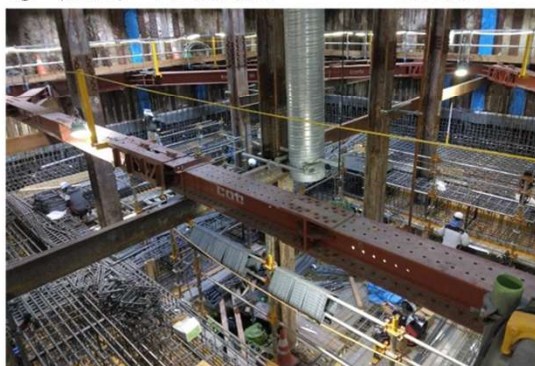
②福島立坑部

土留工



③（仮称）中之島駅部

立坑施工



④（仮称）西本町駅部

立坑施工



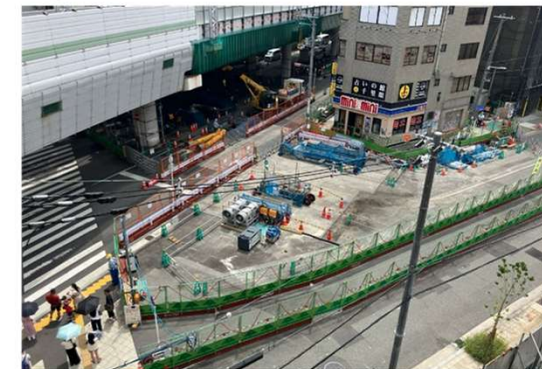
⑤道頓堀川交差部

躯体構築



⑥新難波駅部

地下埋設物移設



2. 堀江地区関連工事

2. 堀江地区関連工事

■堀江地区のシールドトンネル工事について (立坑)



出典：マップナビおおさかの図を加工して作成



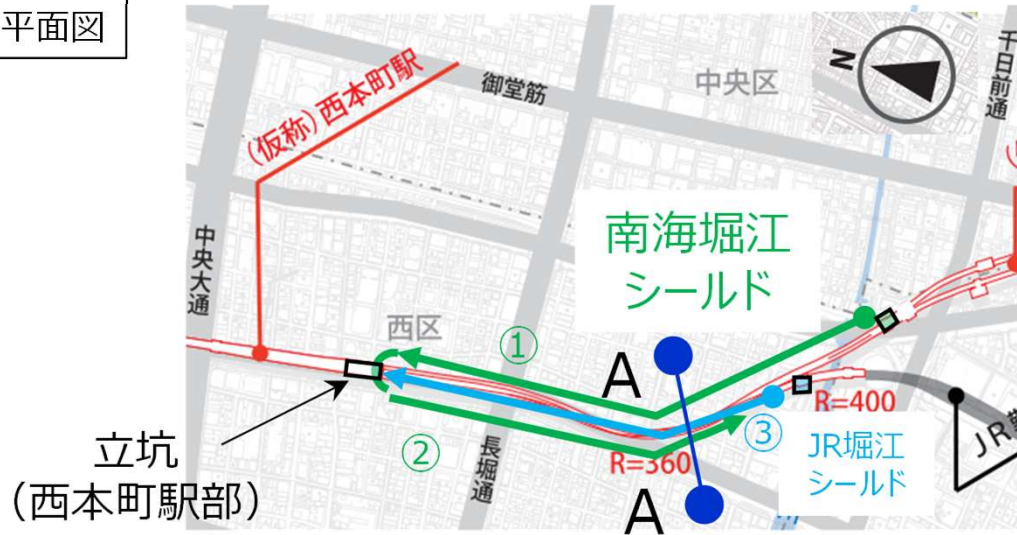
湊町立坑（地中連続壁）施工状況

湊町立坑

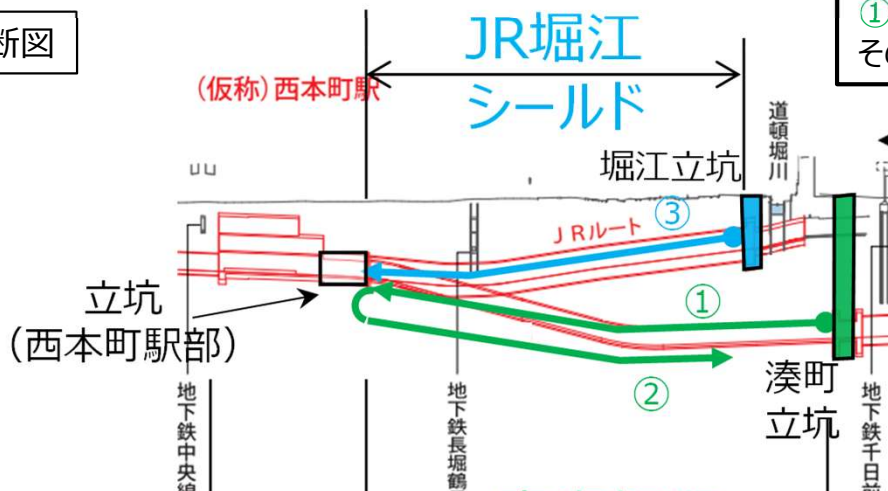
2. 堀江地区関連工事

■堀江地区のシールドトンネル工事について (施工順序)

平面図



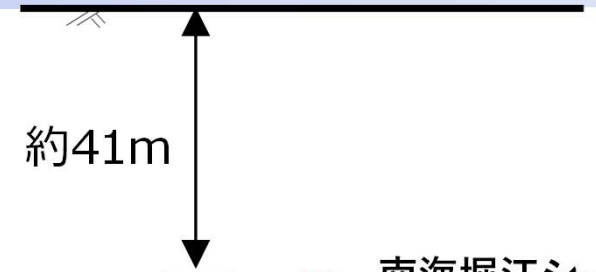
縦断図



①②南海堀江シールド先行
その後、③JR堀江シールド掘進

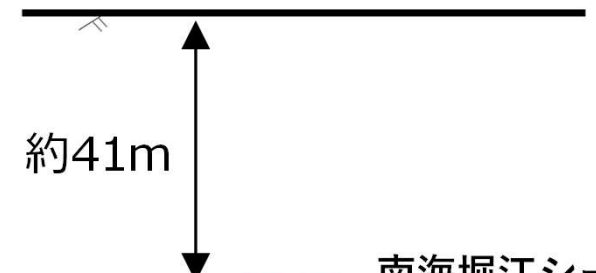
断面図 (シールドトンネル ステップ図) (断面A-A)

ステップ 1



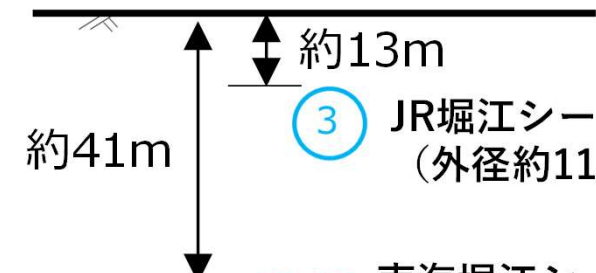
① 南海堀江シールド
(外径約7m)

ステップ 2



②① 南海堀江シールド
(外径約7m×2)

ステップ 3



③ JR堀江シールド
(外径約11m)

②① 南海堀江シールド
(外径約7m×2)

2. 堀江地区関連工事



出典：マップナビおおさかの図を加工して作成

2. 堀江地区関連工事

■今後の予定

年度	2025年度	2026年度	2027年度以降
工事工程	▽工事説明会（6/20・21）	▽現時点	
	①建物撤去工事		
	▽工事説明会（11/21・24）	②道頓堀川 右岸側工事	
		▽工事説明会（9/25・26）	③堀江立坑工事
		▽シールドトンネルの安全性に関する説明会（3/16・20）	シールドトンネル工事 （南海シールド、JRシールド）
		シールドトンネルに対する理解を 深めて頂く取り組み	

2. 堀江地区関連工事

■①建物撤去工事の状況



現場全景
(北西より南東を望む)

○なんばSSビル



壁倒し (1階)

○グウマグノリア

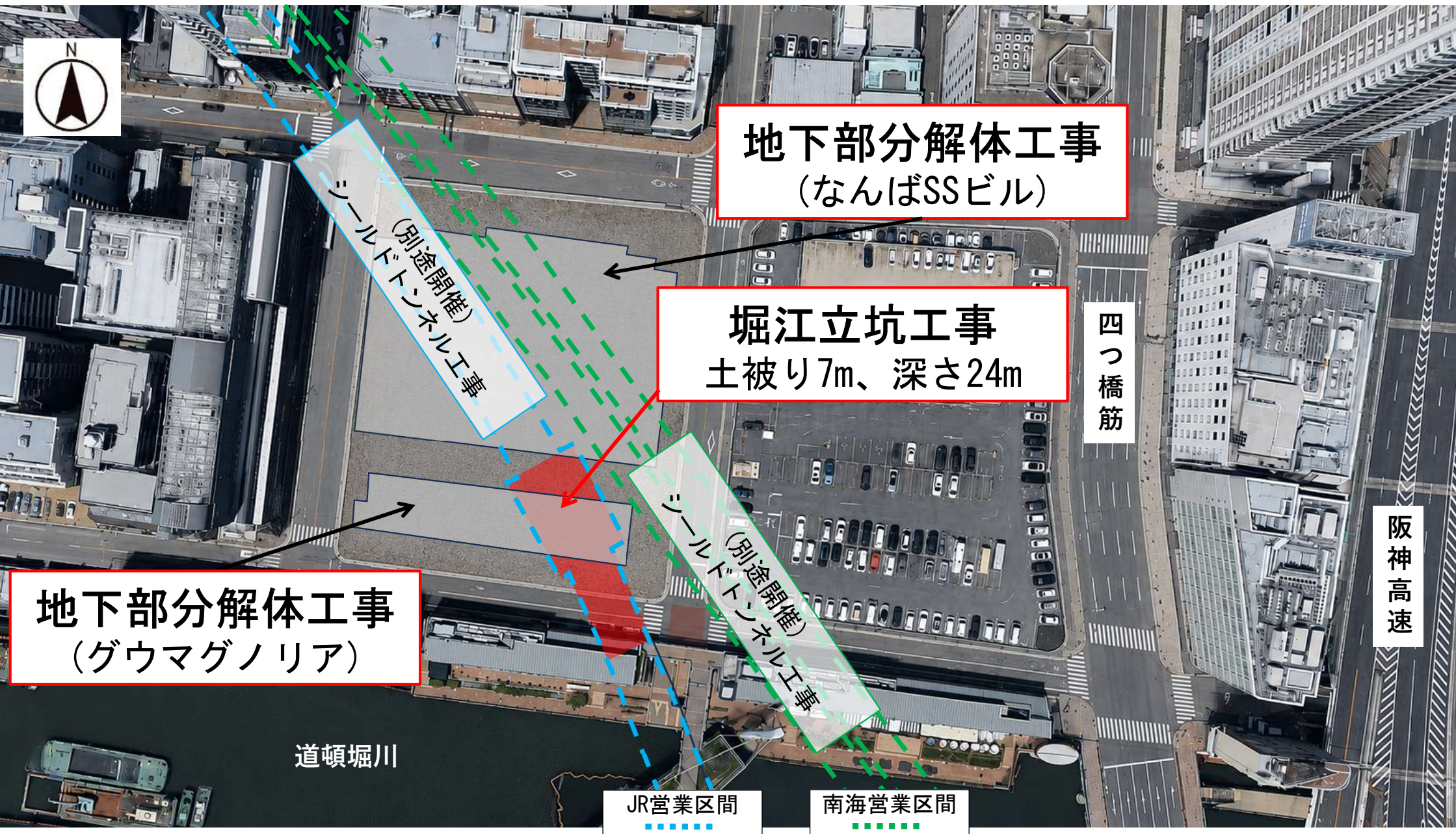


躯体解体 (10階)

なにわ筋線 堀江立坑工事

3. 工事概要、工程

3. 工事概要



出典：Googleマップ
の図を加工して作成

3. 工程

工事工程		2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
(現工事中)	地上部分 解体工事 (なんばSSビル、 グウマグリア)	なんば SSビル グウマ グリア			
(今回説明対象)	ヤード整備				
	地下部分 解体工事 (なんばSSビル、 グウマグリア)				
	堀江立坑 工事				
(別途開催)	シールドトンネル 工事				

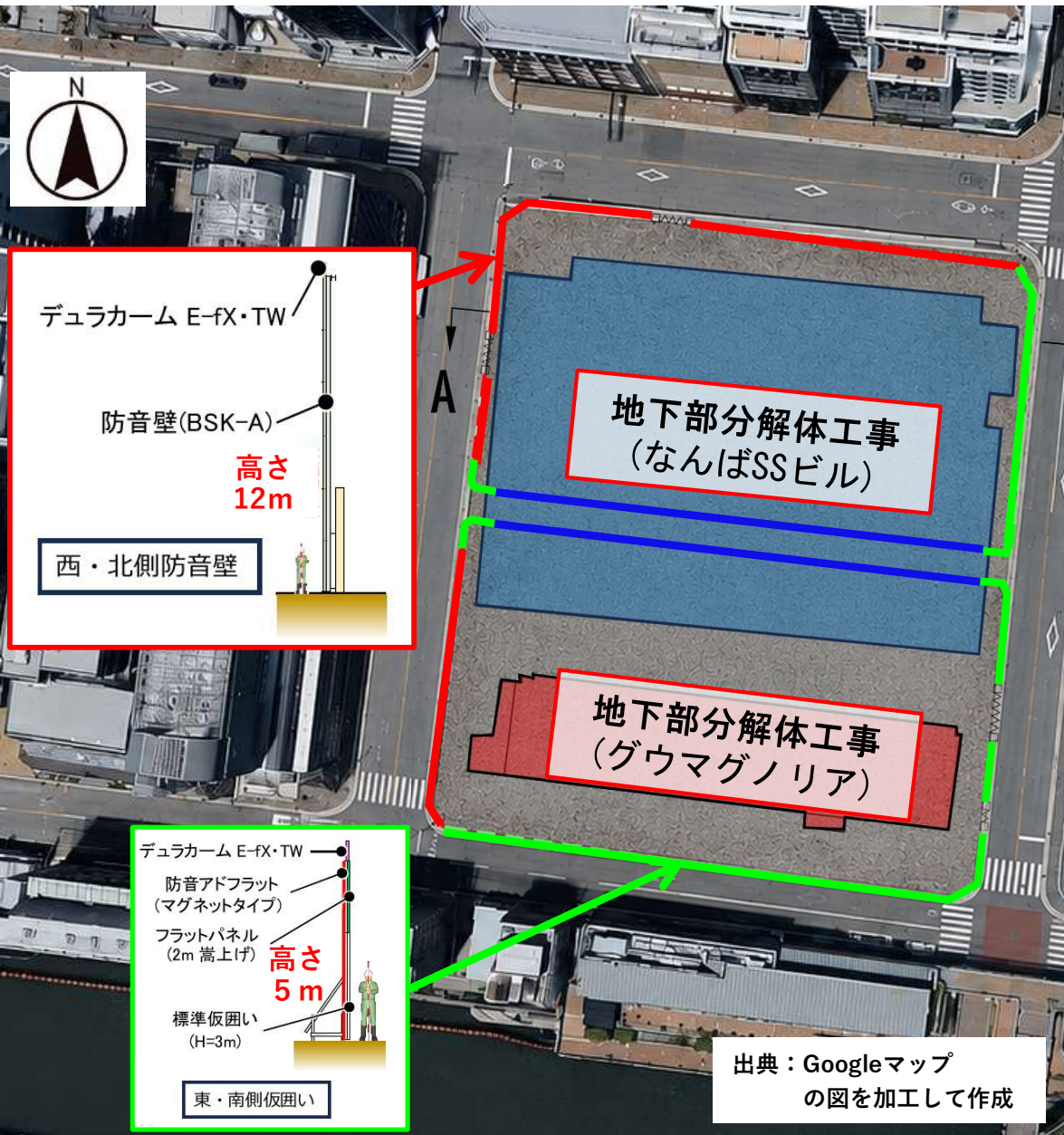


なにわ筋線 堀江立坑工事

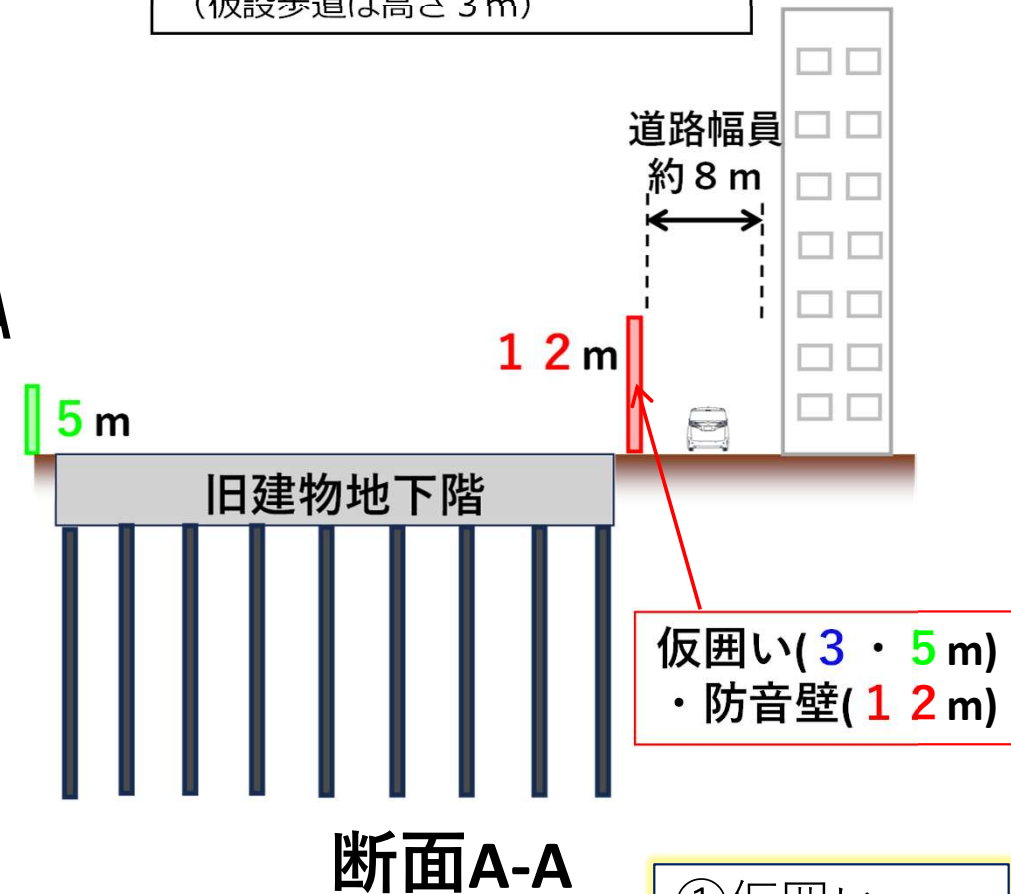
4. 施工手順

4. 施工手順（地下部分解体工事）

■ 施工ステップ① 仮囲い・防音壁設置



建物側には
高さ12mの防音壁を設置
その他は
高さ5mの仮囲いを設置
(仮設歩道は高さ3m)



4. 施工手順（地下部分解体工事）

■ 施工ステップ②、③ 鋼矢板打設・地下階撤去、埋戻し・鋼矢板引抜

建物の両側の地下部に
鋼矢板を打設し
旧建物の地下階を撤去

地下階撤去

バックホウ

道路幅員
約 8 m

旧建物地下階

鋼矢板
打設

基礎杭

断面A-A

② 鋼矢板打設・
地下階撤去

旧建物の地下階を撤去後
土で埋戻し
その後、鋼矢板を引抜き

埋戻し

道路幅員
約 8 m

鋼矢板
引抜

基礎杭

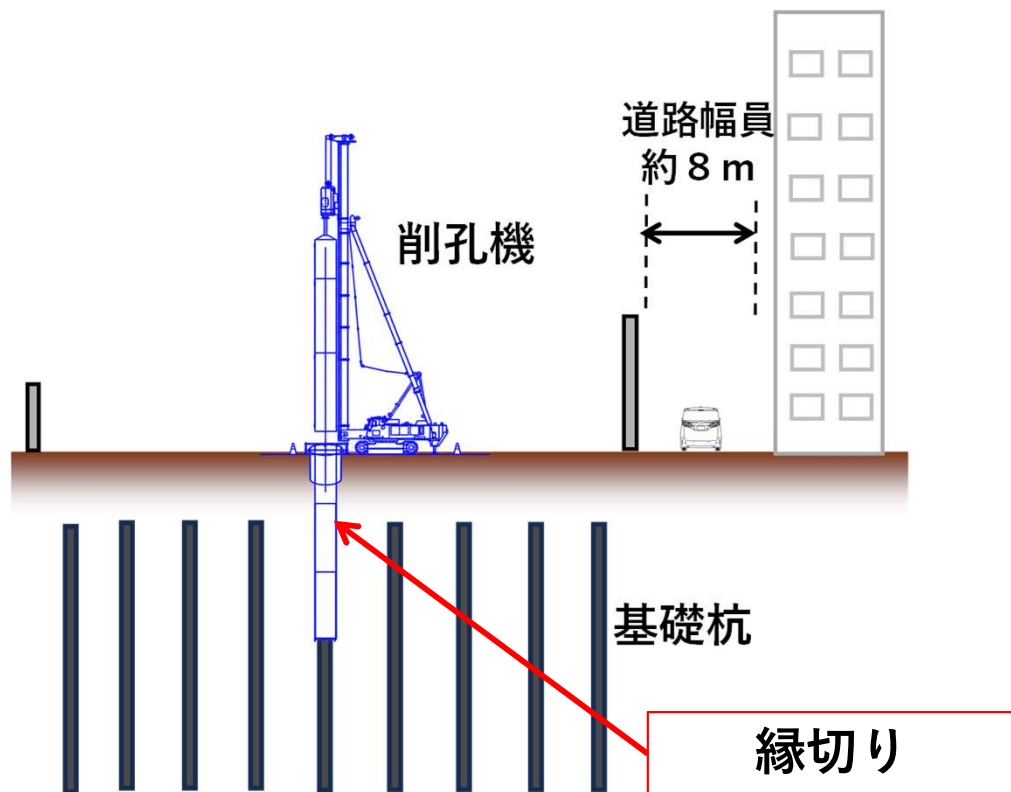
断面A-A

③ 埋戻し・
鋼矢板引抜

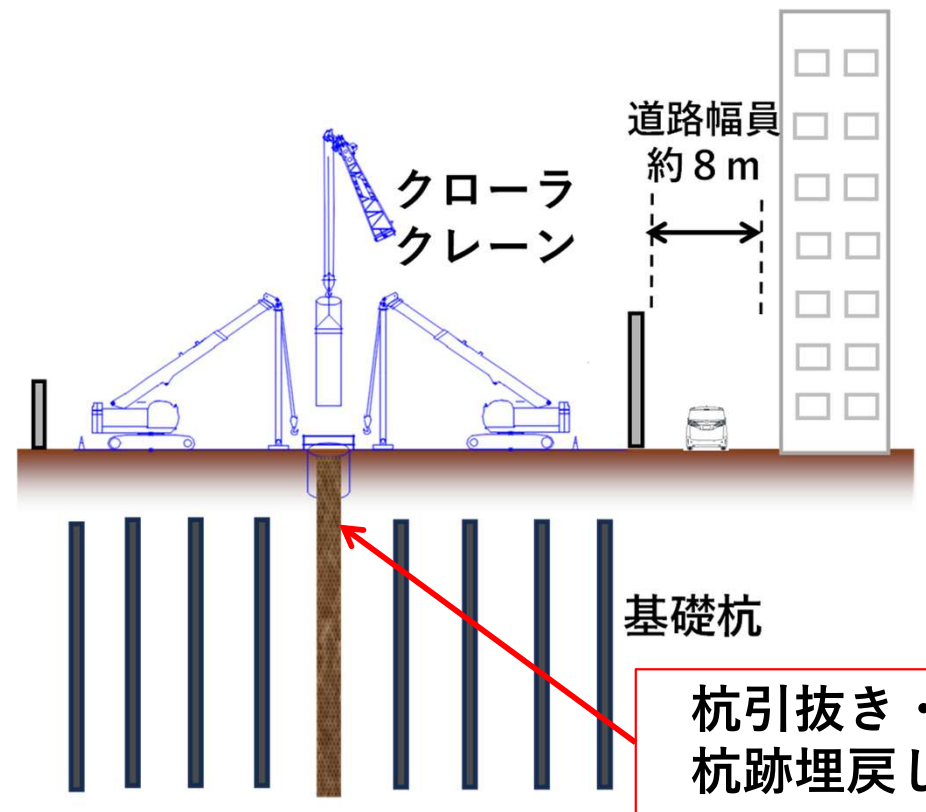
4. 施工手順（地下部分解体工事）

■ 施工ステップ④ 基礎杭撤去

基礎杭を順次引抜き、
杭跡を埋戻し



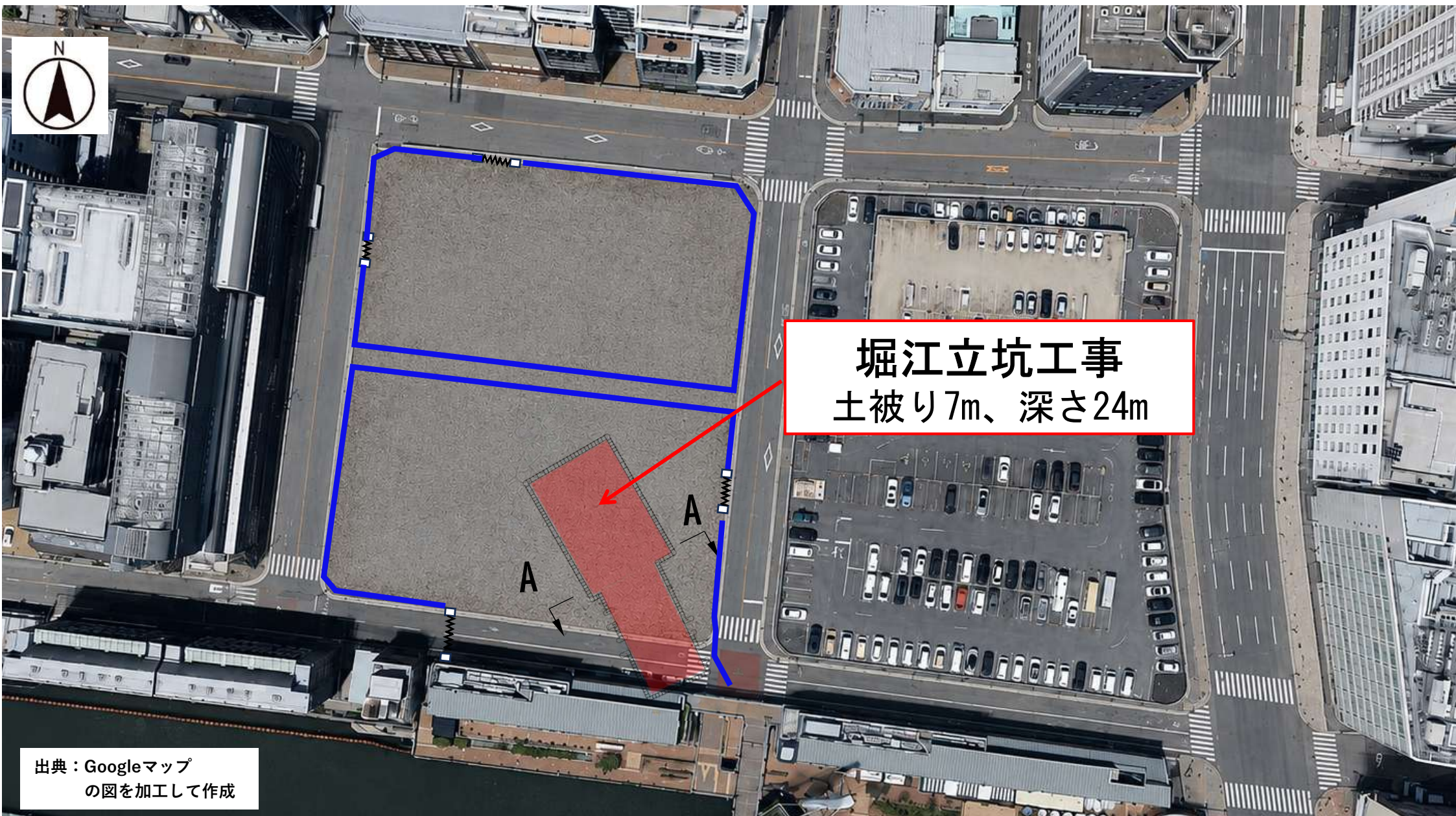
断面A-A



④基礎杭撤去

断面A-A

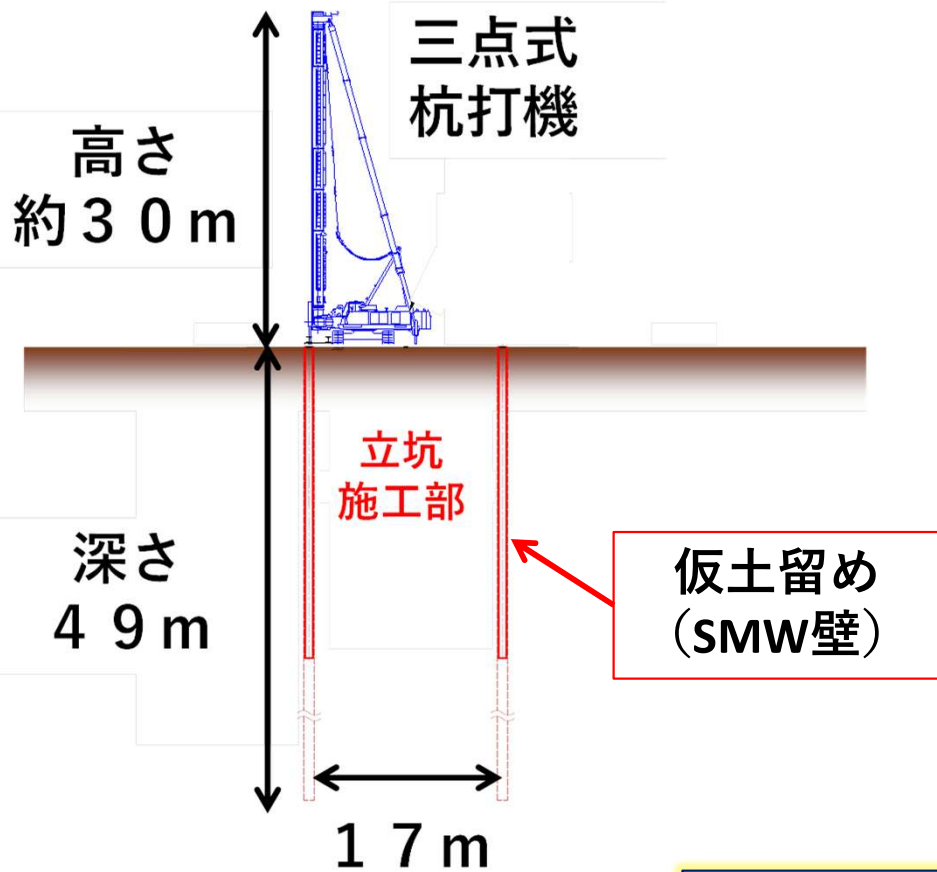
4. 施工手順（堀江立坑工事）



4. 施工手順（堀江立坑工事）

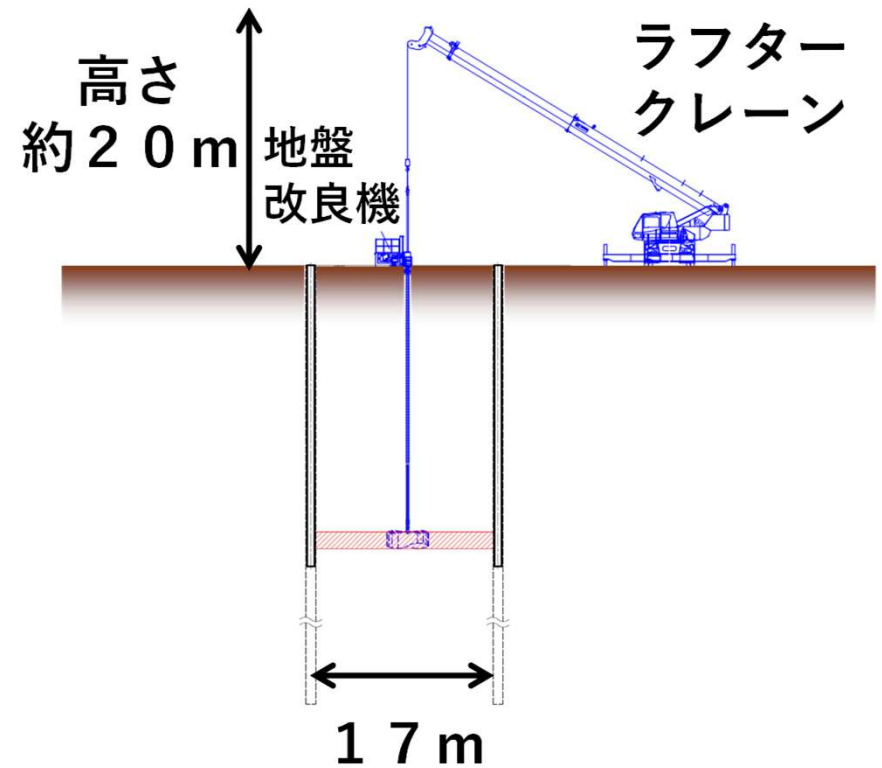
■ 施工ステップ①、② 仮土留め、地盤改良

立坑施工部に
土を留める仮土留めを施工し
立坑内の地盤を
強固にするため土を固める



断面A-A

①仮土留め

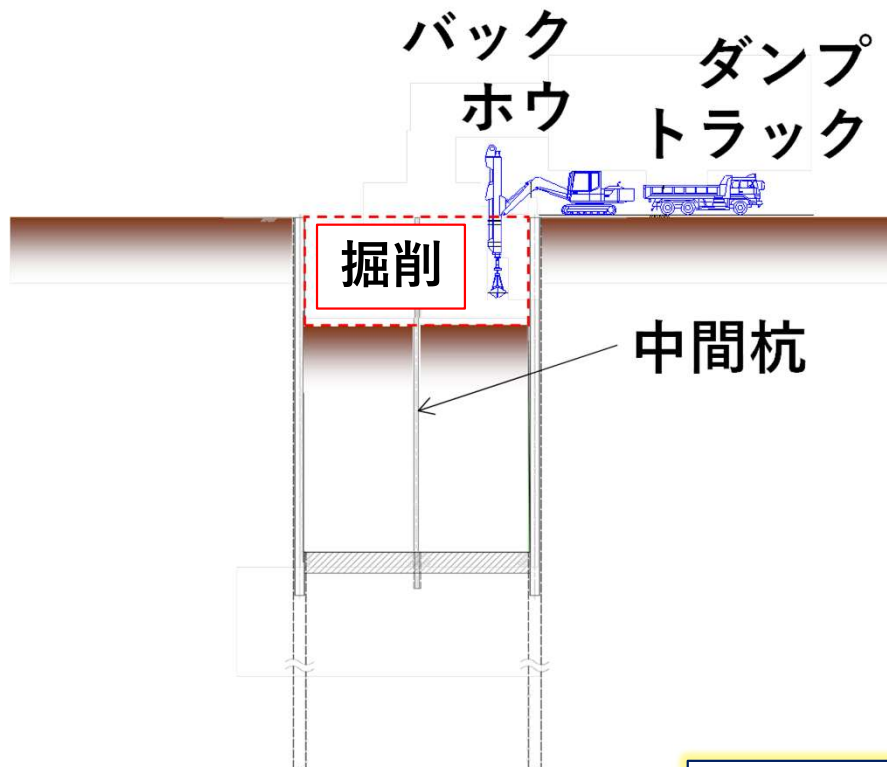


断面A-A

②地盤改良

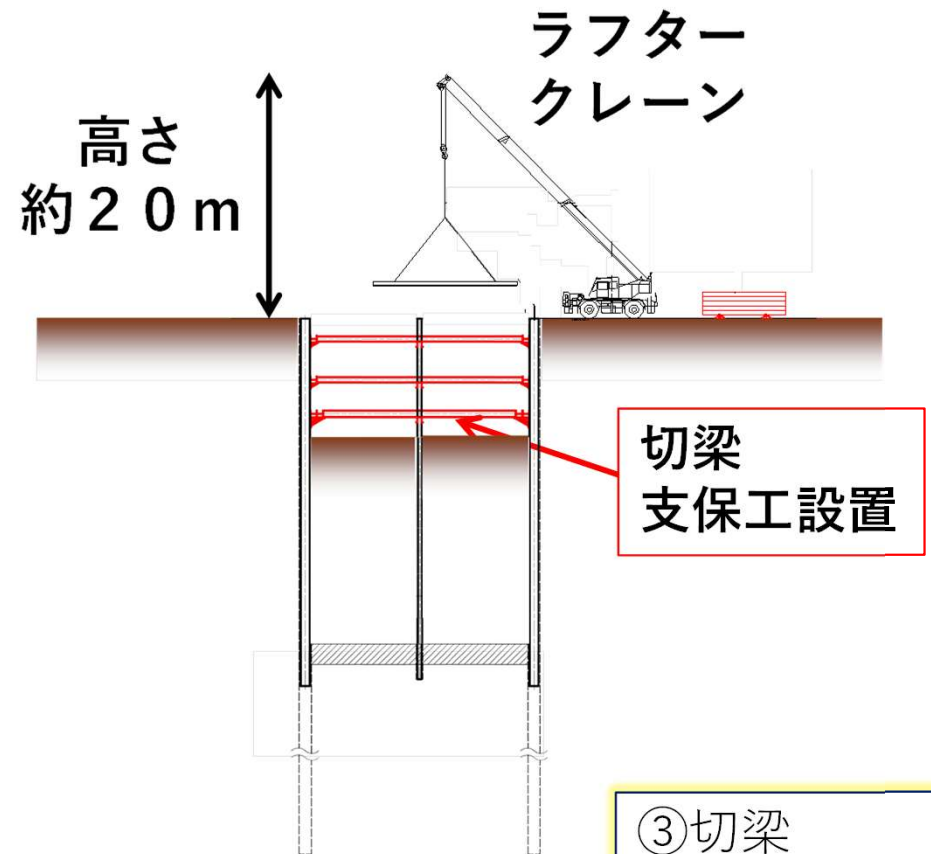
4. 施工手順（堀江立坑工事）

■ 施工ステップ③ 掘削・切梁支保工設置



断面A-A

③掘削



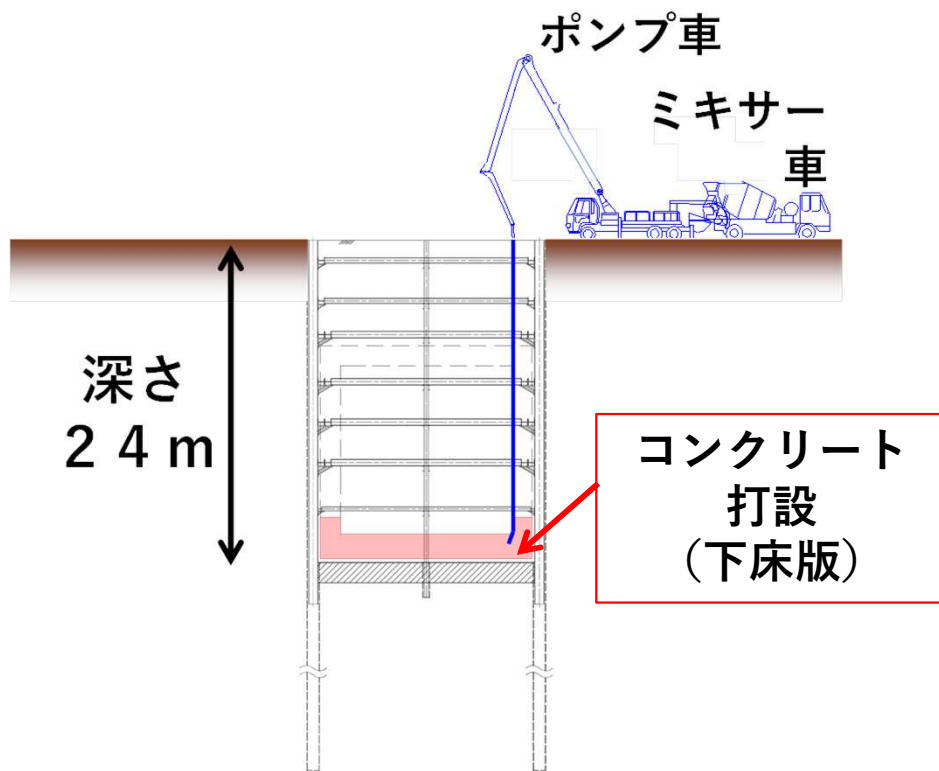
断面A-A

③切梁
支保工設置

上部より順次掘削
掘削しながら
切梁支保工を設置

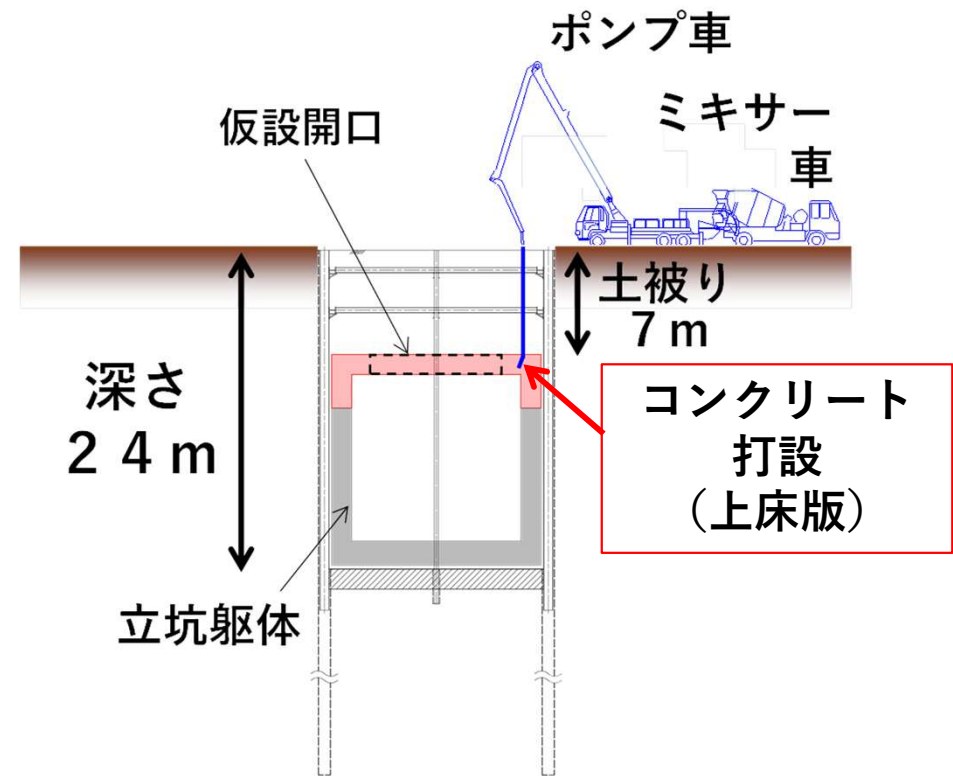
4. 施工手順（堀江立坑工事）

■ 施工ステップ④ 躯体構築



断面A-A

下部から順に
コンクリートを打設



断面A-A

④ 躯体構築

なにわ筋線 堀江立坑工事

5. 作業日及び時間帯、道路規制計画

5. 作業日及び時間帯

- 作業は基本的に**月曜日から土曜日**（祝日を含む）
 昼間　8：00～18：00
 夜間　21：00～翌日6：00　を計画しています
 （準備作業において前後することがあります）
 （**日曜日の夜間**は工事内容により実施する場合があります）
※作業内容により、終了時間が遅れる場合があります
- **日曜日の昼間**は原則作業休止日としますが、
 緊急時には、作業が必要となる場合があります

5. 工事に伴う道路規制計画

●大阪府警 西警察署のご指導をいただきながら、安全に通行いただける様に工事施工に努めます

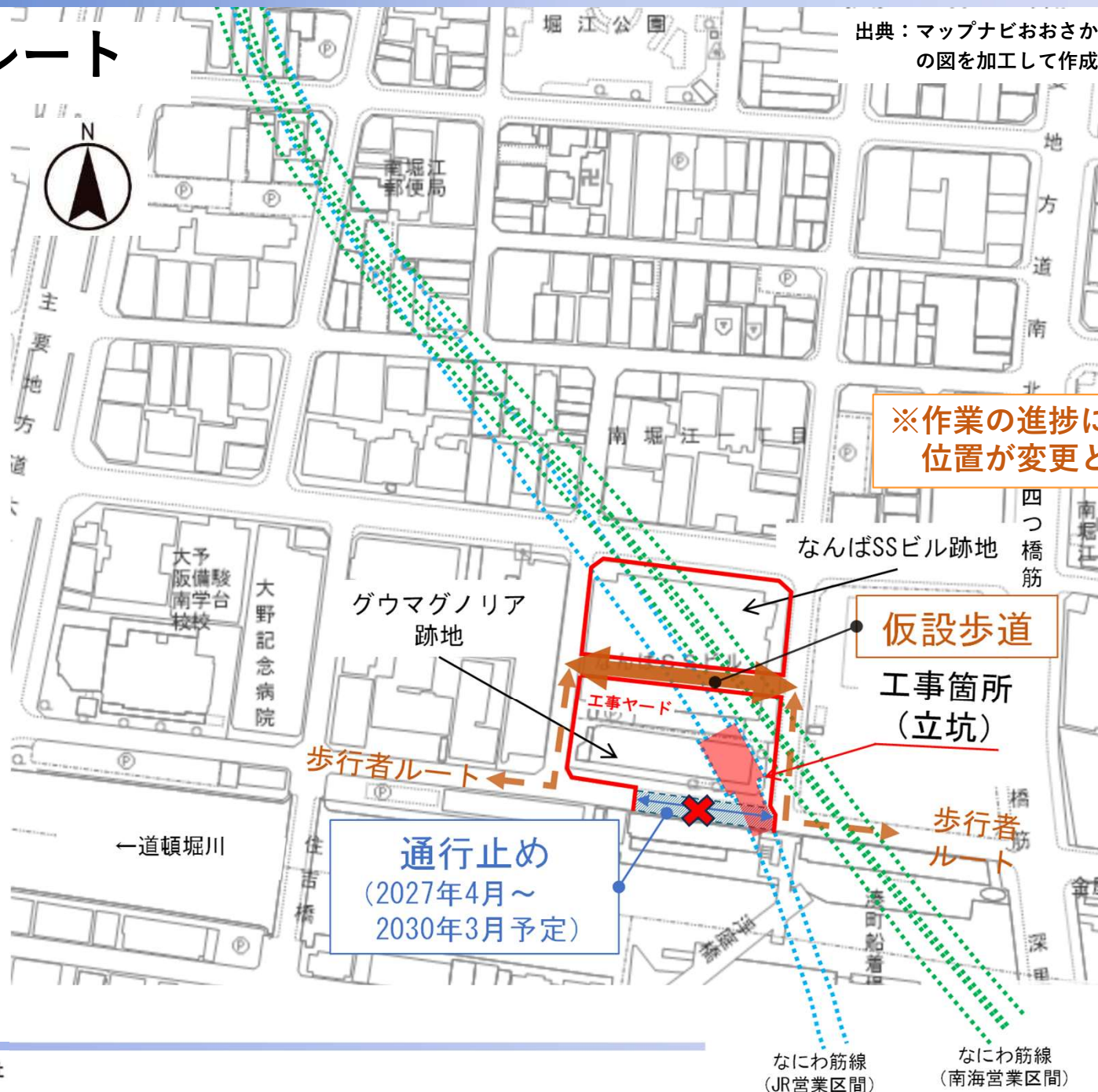
○上大和橋西道頓堀線の一部については、一定の期間、通行止めとなります

※歩道については、工事ヤード内に仮設歩道を設置します

5. 工事に伴う道路規制計画

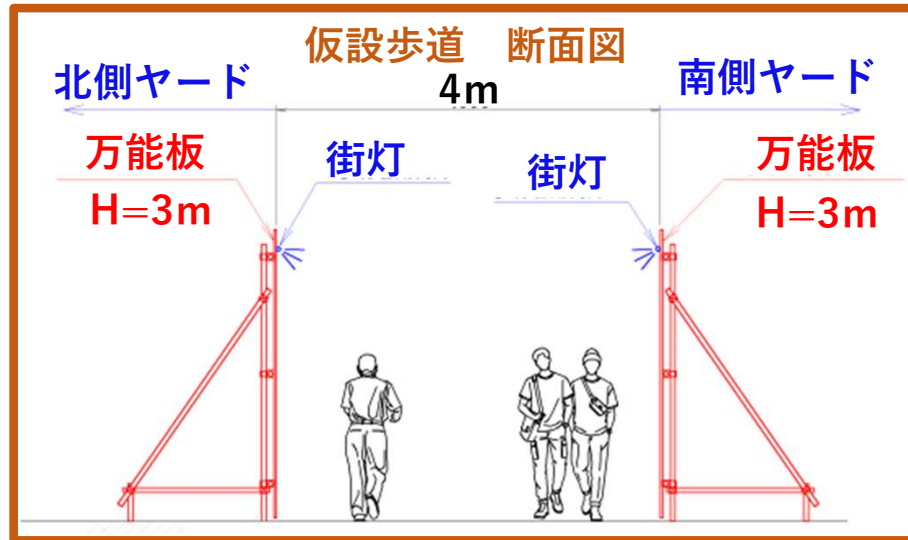
○歩行者ルート

出典：マップナビおおさかの図を加工して作成

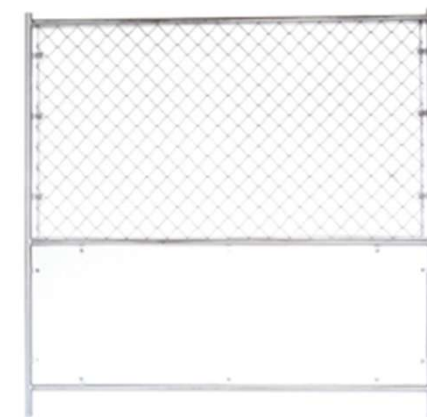


5. 工事に伴う道路規制計画

○仮設歩道と工事ヤードの境界は万能板で囲います



万能板



ネットフェンス

※施工途中など、一時的にネットフェンスで囲う場合もあります

5. 工事に伴う道路規制計画

○一般車両の迂回路



迂回路の例



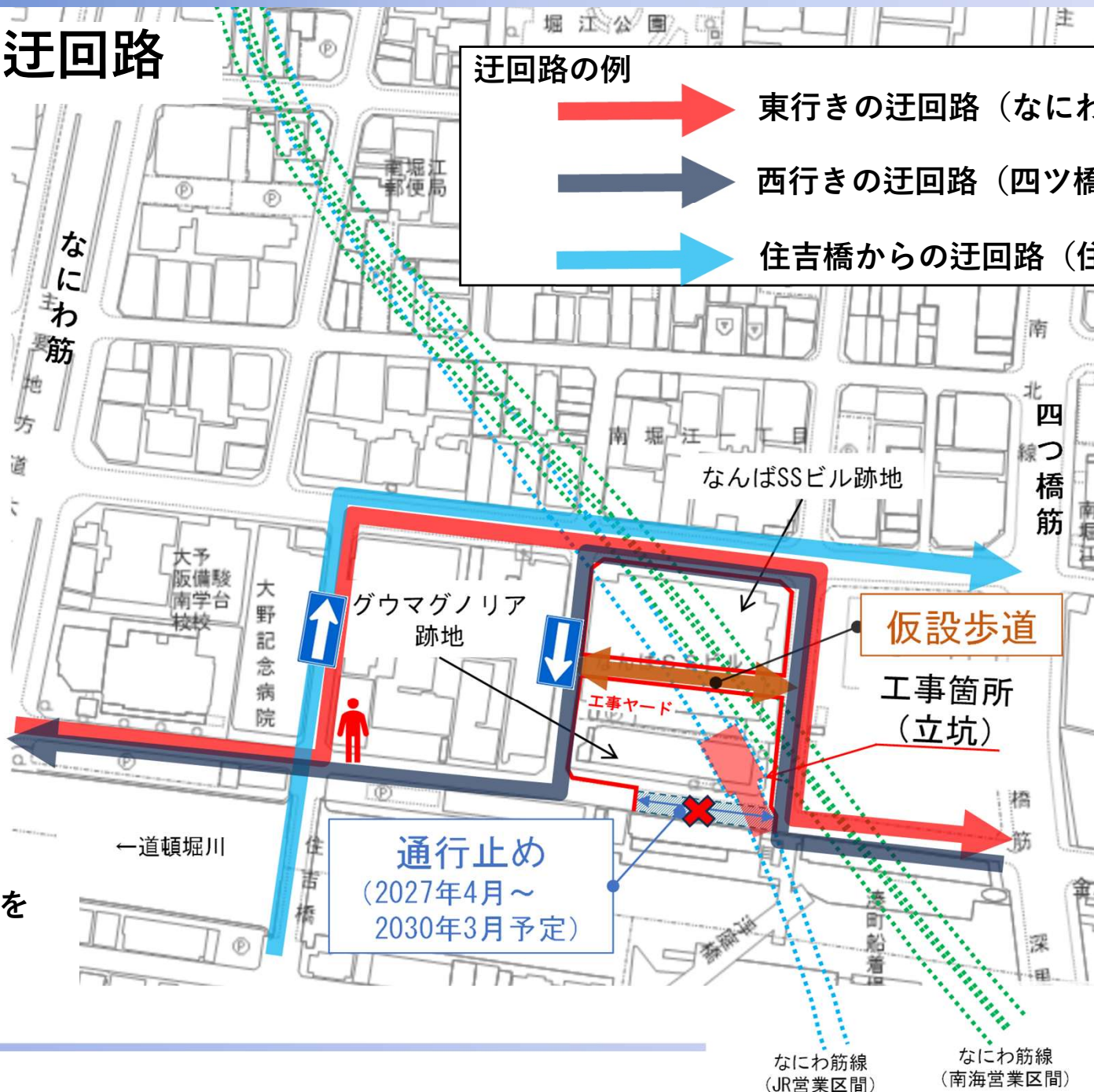
東行きの迂回路（なにわ筋→四ツ橋筋）



西行きの迂回路（四ツ橋筋→なにわ筋）



住吉橋からの迂回路（住吉橋→四ツ橋筋）



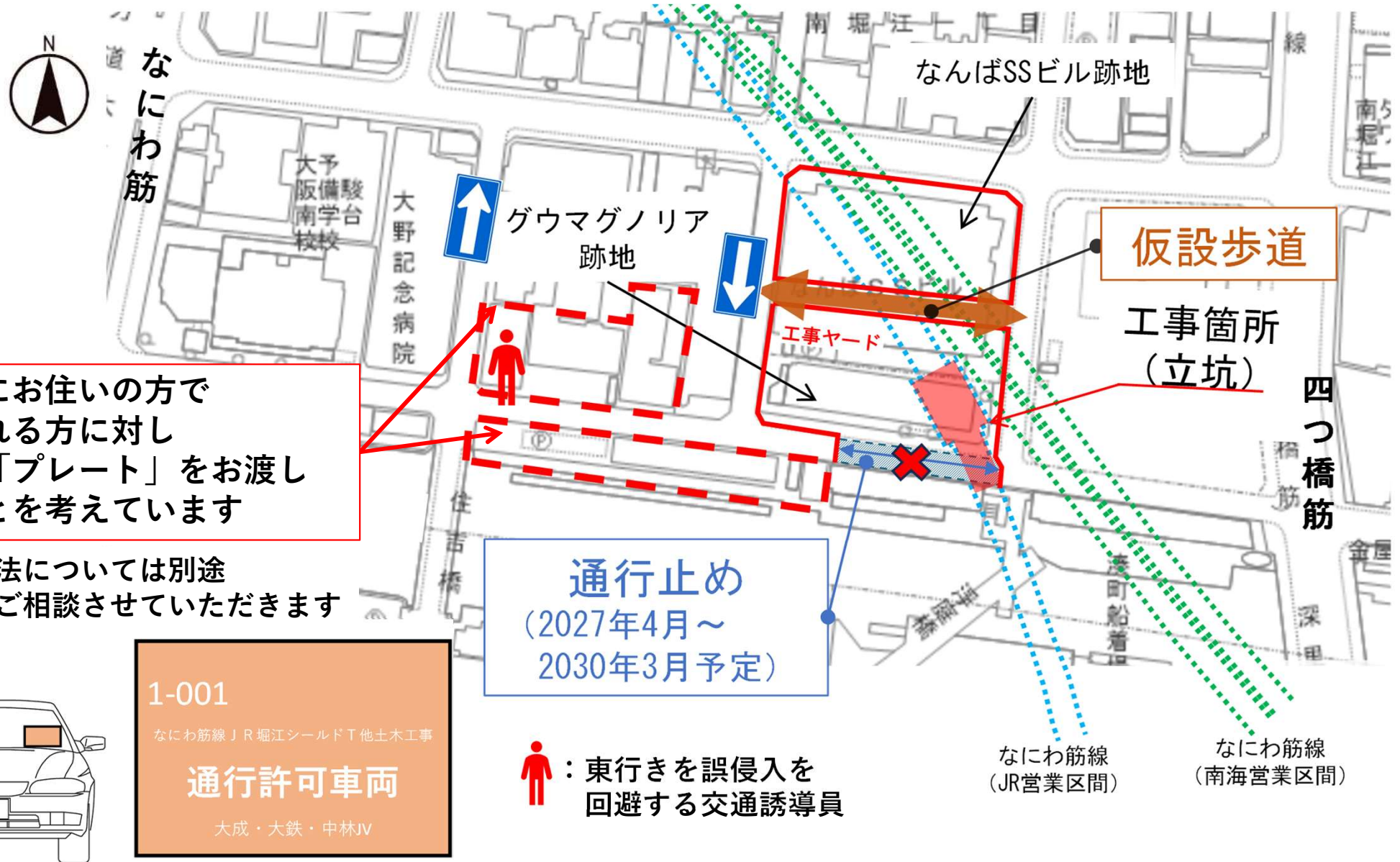
：東行きの誤侵入を
回避するための
交通誘導員

出典：マップナビおおさかの
図を加工して作成

5. 工事に伴う道路規制計画

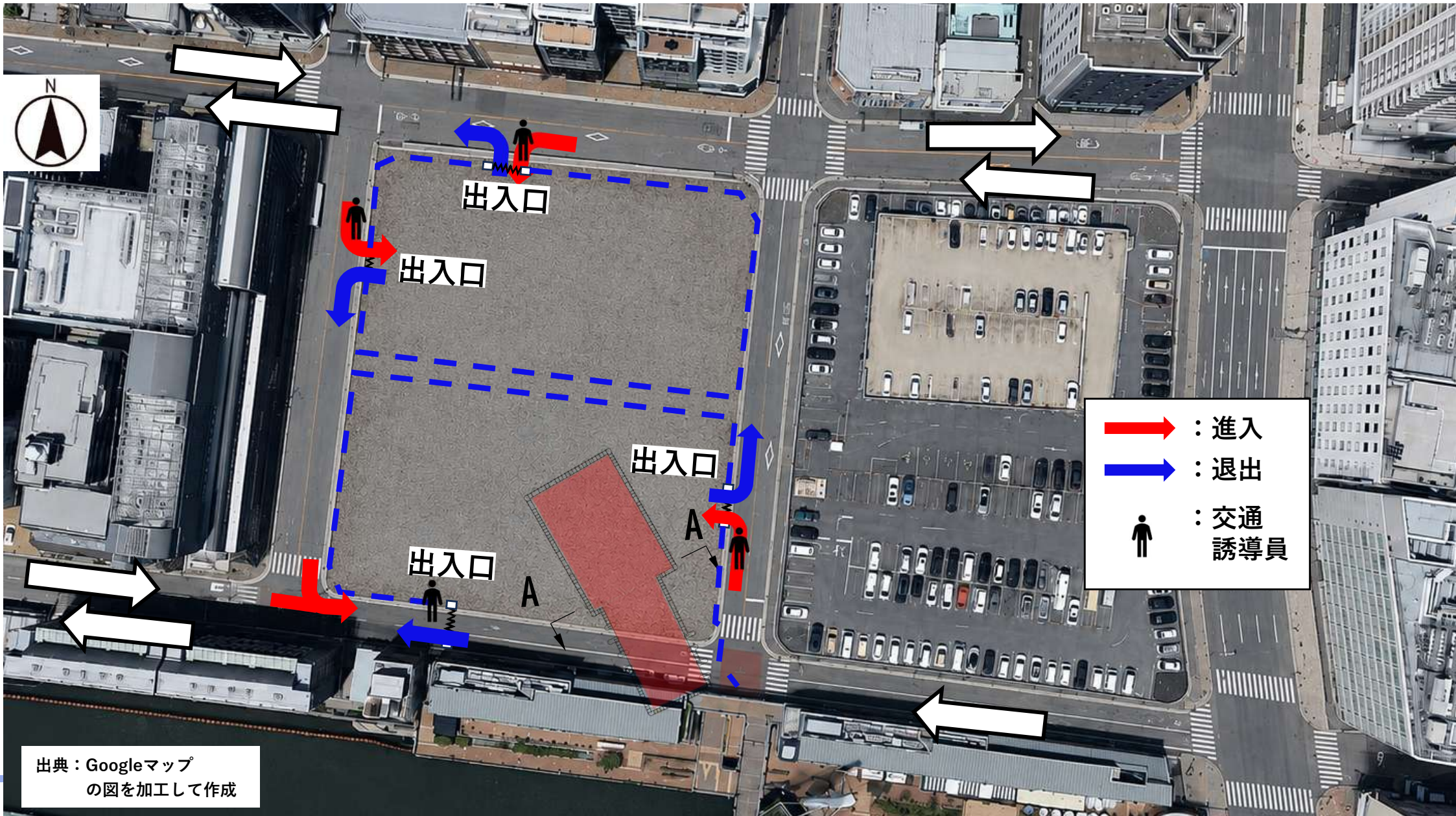
○通行止めに伴う通行許可のプレートについて

出典：マップナビおおさかの図を加工して作成



5. 工事に伴う道路規制計画

○工事車両の運行経路



なにわ筋線 堀江立坑工事

6. 工事の安全対策、環境対策

6. 工事の安全対策

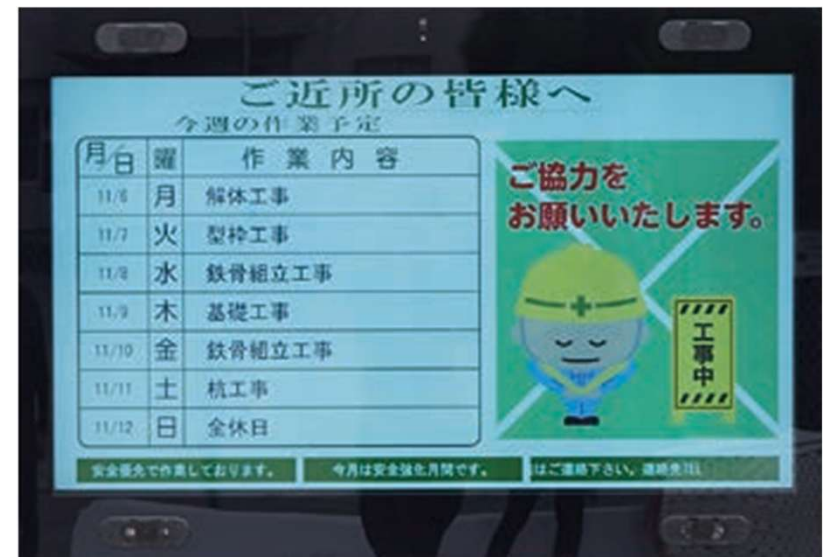
●安全を最優先し**事故防止**に努めます

○通行に関する安全対策

- ・ 交通誘導員を適正配置し、**安全誘導**に努めます
- ・ **見通しが良く、段差の少ない**通路計画を行います
- ・ 通勤・通学等、ご通行者の皆様に配慮した注意看板の設置を行います

○工事内容の事前周知

- ・ **工事案内掲示板**を設置して工事の進捗、お知らせ事項を掲示します

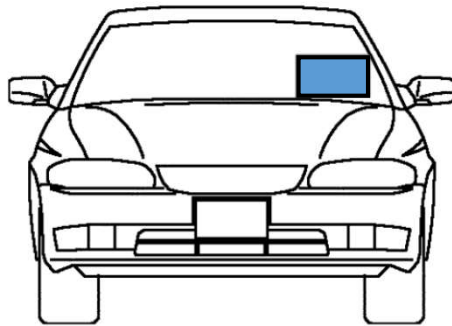


6. 工事の安全対策

○運転手への指導教育

- ・一般道路での交通法規遵守
- ・**あおり運転**禁止、**携帯電話使用**禁止
- ・運行経路図に沿った走行の徹底
- ・**路上駐車**禁止、**路上待機**禁止の徹底

○工事関係車両にはプレート掲示

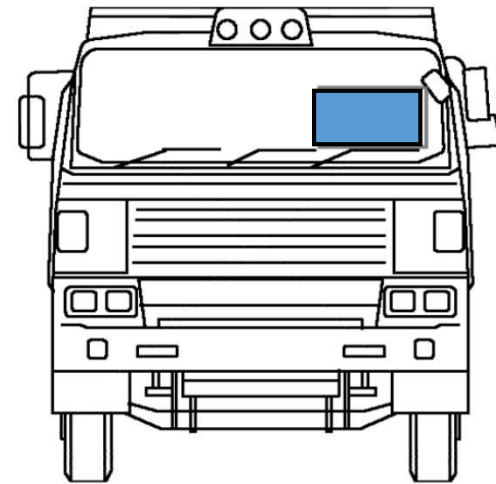


1-001

なにわ筋線 J R 堀江シールド T 他土木工事

工事関係車両

大成・大鉄・中林JV



6. 工事の環境対策

●環境に配慮し、工事を行います

- 工事用機械は**低騒音・低振動型**を使用
- 騒音が予想される地下部分解体工事について**防音対策**を実施



遮音性を有する「防音壁」を
北面、西面に設置

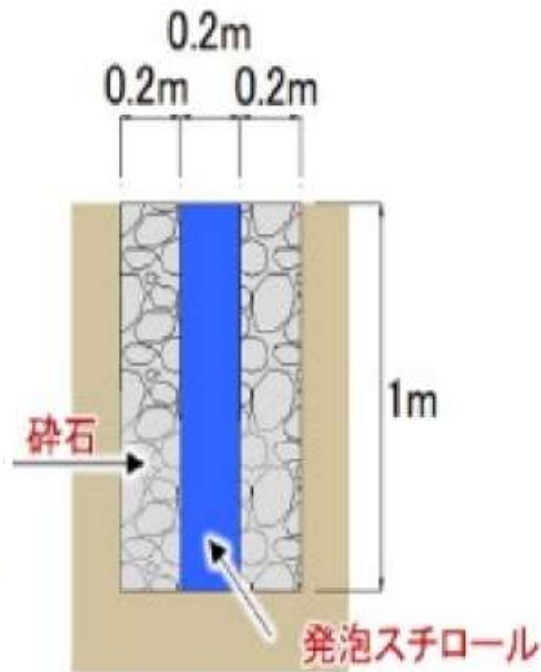


現場外に回り込む音を低減できる
「デュラカームE-fX・TW」を
壁の上端に設置

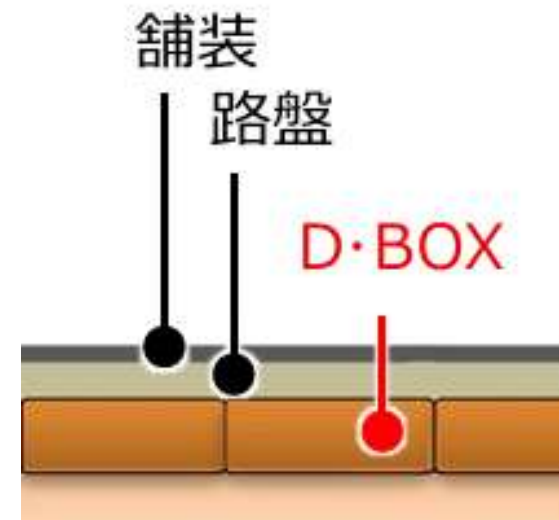
6. 工事の環境対策

●環境に配慮し、工事を行います

○振動が予想される工事の際、工事ヤード内に**防振対策**を実施



周辺地域への振動を低減できる
「防振溝」を
北面、西面の仮囲いに沿って設置



周辺地域への振動を低減できる
「D・BOX」を
工事用ゲード付近の舗装下に設置

6. 工事の環境対策

- 散水による粉じんの発生を抑制
- アイドリングストップの励行
- 工事で発生した排水は適切な処理を行う
- 燃料や塗料は適切に保管し、外部への流出を防止
- 油漏れ等の発生に備え、緊急用資材を常備（吸着マット等）

6. 主な使用機械

機械名	使用目的
ラフタークレーン	資機材吊り上げ作業
オールテレーンクレーン	資機材吊り上げ作業
フォークリフト	資材運搬作業
バックホウ (圧砕機、ブレーカー)	掘削、支障物撤去
ダンプトラック、バキューム車	土砂、泥水など運搬



バックホウ



フォークリフト



ラフタークレーン



オールテレーンクレーン



ダンプトラック



バキューム車

6. 主な使用機械

機械名	使用目的
三点式杭打機	地下に杭や壁を設置する
鋼矢板圧入引抜機	鋼矢板の圧入・引抜きを行う
地盤改良機	軟らかい地盤を固める
クローラクレーン	資機材吊り上げ作業
ポンプ車、ミキサー車	コンクリート打設



三点式杭打機



鋼矢板
圧入引抜機



クローラクレーン



ポンプ車、ミキサー車



地盤改良機

なにわ筋線 堀江立坑工事

7. 家屋調査

7. 家屋調査

●家屋調査は、万が一工事による損傷があった場合に
公正な補償をさせていただくために行います

○家屋事前調査

工事着工前の家屋の状態を調査

（外壁や周辺地盤の状態等を調査します）

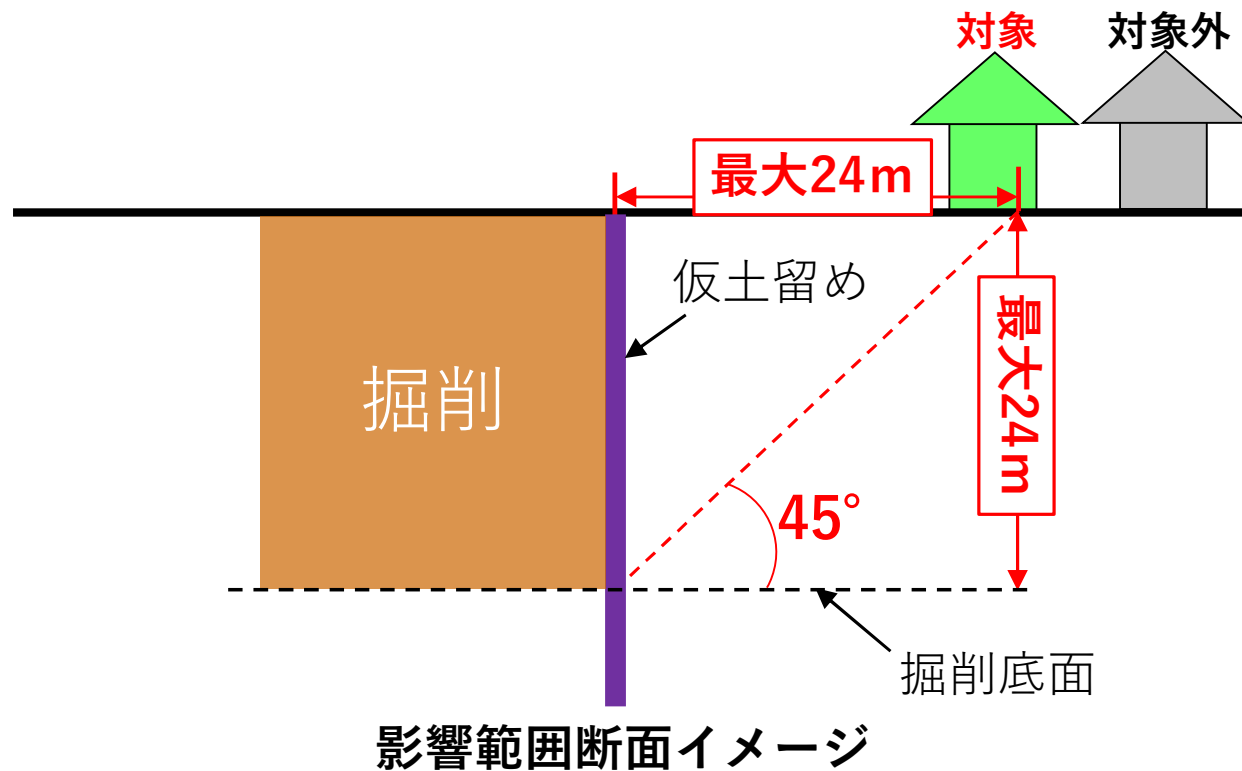
○家屋事後調査

工事完了後の家屋の状態を調査

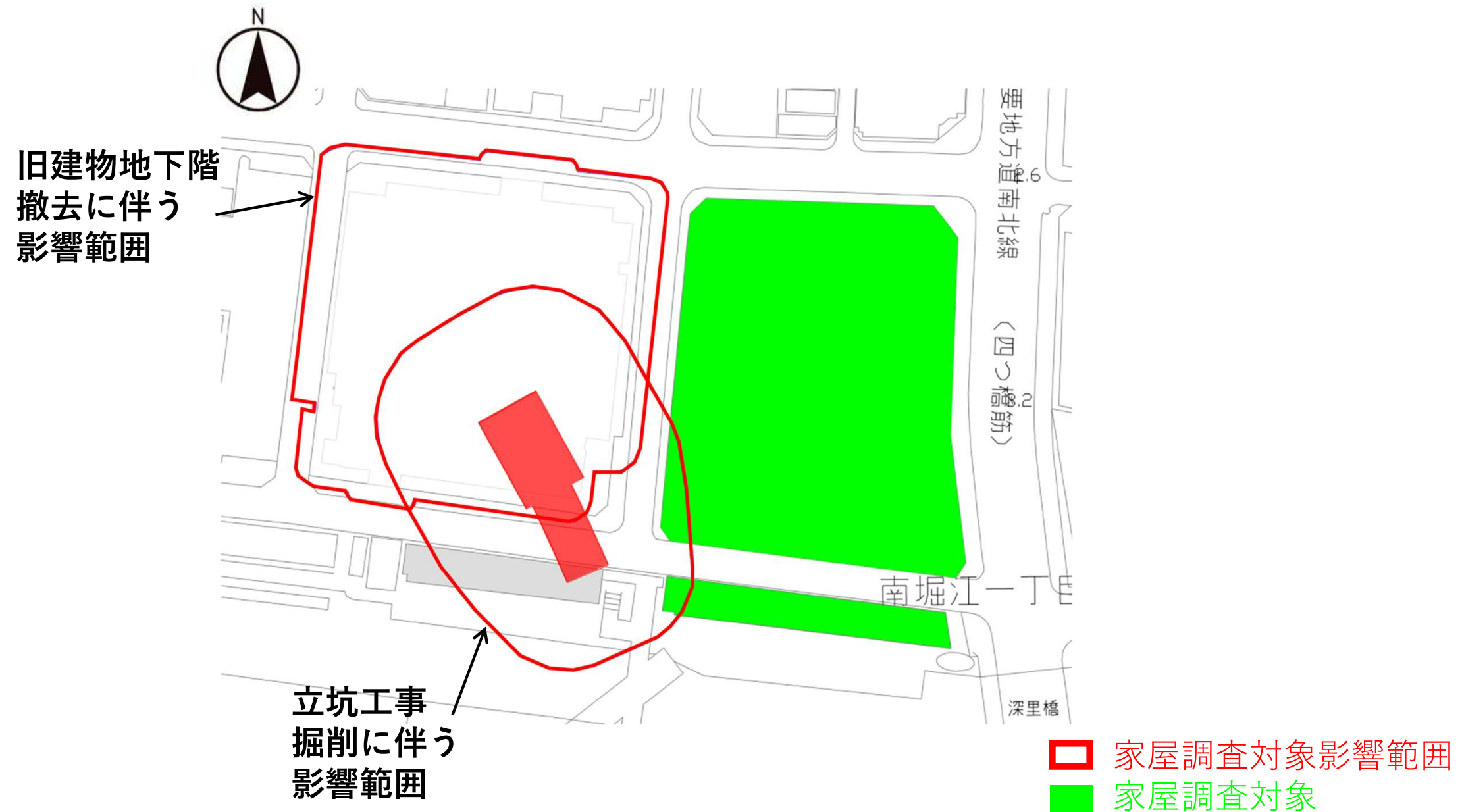
（工事の影響による家屋の損傷がないか調査します）

7. 家屋調査

○工事に伴う**影響範囲**を確認し、調査の対象となる家屋につきましては、説明会以降に施工者より、建物所有者様に個別に連絡させていただきます



7. 家屋調査



なにわ筋線 堀江立坑工事

連絡先

(事業に関すること)

事業主体
発注者

関西高速鉄道株式会社

<https://www.kr-railway.co.jp>

建設第一部 JR区間建設課

TEL：（０６）－６４８５－８９１６

(工事に関すること)

施工者

大成・大鉄・中林特定建設工事共同企業体
なにわ筋線JR堀江シールド作業所

TEL：（０６）－６７６０－４３７１